

平成 20 年度再評価対象事業一覧表

(事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	<p>主要地方道 佐賀脊振線 地方特定道路整備事業</p> <p>事業主体：県 事業地：佐賀市兵庫町</p>	<p>本路線は佐賀市と神崎市脊振町を結ぶ道路であり、生活圏中心都市と周辺市町村を結び、交流を支えるために必要な幹線道路である。 現道は、幅員が狭いことから、バイパス及び自転車歩行者道を整備することにより交通の円滑化と交通安全の確保を図る。</p>	<p>全体事業費：2.9億円 工期：H8～H24</p> <p>事業内容 延長 L=580m 幅員 W=15.0(6.5)m</p> <p>改良工 L=580m 舗装工 L=580m 踏切工(橋梁) 1式 測試 1式 用地補償 1式</p>	<p>H19末進捗率：約25% (事業費ベース) (年平均進捗率 2%)</p> <p>用地補償は0割完了 (平成20年度に入り全て完了)</p>	<p>交通量の増減 [H6] 7,620台/日 [H9] 8,086台/日 [H11] 7,890台/日 [H17] 6,747台/日 歩行者 9人/日 自転車 49台/日</p> <p>久保泉工業団地へ小糸九州(株)が進出し、下和泉地区へ新たな企業が進出されることにより、交通量の増大が予想される。</p>	<p>事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。 B/C = 1.1</p>	<p>(コスト削減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし</p>	<p>事業着手より10年が経過</p>	<p>継続 (理由) 主にバイパスであり事業効果が発揮出来ておらず、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化を図る。</p>	

